

総合対策本部会議議事録（県内発生第2回）（2022.12.22）

司会

会議開催に先立ちまして、報道関係の皆様に変更をお願いいたします。

昨日の繰り返しになりますが、本日の会議につきましては、発生農場が特定されるような情報が含まれております。報道にあたっては、農場名を公表されないようお願いいたします。

また、現場での取材は本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むようご協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。農場での防疫作業の写真や映像については、県から提供いたします。

それでは、ただ今から「長崎県鳥インフルエンザ総合対策本部会議」を開催します。本部長の知事に進行をお願いいたします。

知事

皆様、おはようございます。

昨日、佐世保市江迎町の養鶏場で発生した鳥インフルエンザ疑いの事例につきましては、本日、遺伝子検査でH5亜型の鳥インフルエンザウイルスであったことが確認をされました。農林水産省との協議の結果、疑似患畜と決定されたところでございます。既に現地では防疫作業を開始しております。

それでは、まず、防疫対策の詳細について、農林部長から説明を伺いたいと思います。

農林部長

農林部の方から、防疫対策について、ご説明いたします。

防疫対策本部資料1ページをご覧ください。先ほど知事からもお話ありましたとおり、佐世保市で発生した高病原性鳥インフルエンザの疑い事例について、家畜保健衛生所で遺伝子検査を実施したところ、13羽中13羽でH5亜型を確認し、農林水産省と協議をした結果、本日、午前7時に疑似患畜と決定しました。

2ページをご覧ください。発生農場の概要です。

発生農場は佐世保市江迎町、防疫作業従事者が集合する支援センターは、佐世保市吉井町の佐世保市吉井構造改善センターで、発生農場からの距離は7.9キロメートルとなっております。

なお、作業を行う直前の防疫拠点ですが、発生農場から直線距離で400メートルの場所にテント等を設置しております。

疑似患畜の決定に伴いまして、制限区域を午前7時に設定いたしました。3キロメートル以内の移動制限区域には、養鶏農場1戸、愛玩鶏4戸の812羽が飼養されてお

ります。10キロメートル以内の排出制限区域には、養鶏農場8戸、愛玩鶏14戸の16万5千羽が飼養されています。

続いて、防疫対応の実施状況です。

動員の状況を1番目にまとめておりますけれども、最初の8時間の第1クールで、現地防疫作業動員数は、殺処分に159人、埋却作業に20人、サポート等に44人、合計223人が現地に既に作業に入っております。その後、8時間ごとに作業員が交代します。

3ページをご覧ください。殺処分の状況ですけれども、殺処分は予定どおり午前7時から開始をしております。この資料では8時現在200羽の殺処分と書いておりますけれども、9時現在480羽が最新の数字となっております。

3番の埋却処分ですけれども、午前7時に埋却する穴を掘る作業、重機を使った作業に取りかかりを開始しております。それから、4番、消毒ポイントも7時に開始をしております。

4ページをご覧ください。この地図に示しますとおり、主要の4か所、1番から4番までに設置をしております。

3ページに戻っていただいて、消毒ポイントは1か所、5人グループが4か所、計20人が1日3交代で実施し、5日目以降は消毒ポイント作業を協定業者へ委託する予定です。現在は、県、市町、関係団体で運用をしております。

5番の発生状況確認検査の状況ですけれども、移動制限区域内の100羽以上を飼養する農場1戸について、本日、家畜保健衛生所が立ち入りし検査を実施いたします。

6番、発生農場を除く県内の全家きん農場137農場について、昨日21日時点で、飼養する家きんに異常がないことを確認しております。

5ページをご覧ください。昨日21日9時半の異常通報に始まり、12時30分の簡易検査陽性、そして、本日、午前7時に疑似患畜が決定され、現在の第2回総合対策本部会議を実施開催しております。

この会議終了後、10時30分に養鶏関係団体を集めた防疫対策会議を開催いたします。その場で養鶏関係者と情報の共有及び消毒等防疫対策の徹底について、再度周知を図りたいと考えております。

そして、殺処分、それから消毒、清掃作業、埋却作業の発生農場の防疫措置については、72時間後の12月25日午前7時までに終了することを目指して、作業を今、進めているところでございます。現在のところ、計画どおり進んでいる状況です。

防疫対策本部からの説明は以上です。

知事

次に、健康危機管理対策本部での対応について、福祉保健部長からよろしく願いします。

福祉保健部長

資料2になっております福祉保健部資料をご覧ください。

健康危機管理従事者として、防疫作業従事者の健康管理及び防護服着脱補助等の従事をしております。今朝から37名動員している状況でございます。

健康危機管理の実施内容でございますが、疫学調査、受付、問診、診察、着衣、脱衣の指導、薬剤投与等の補助等を行っているところでございます。

現在の実施状況ですが、次の2ページをご覧ください。まず、疫学調査については、昨日、午後から現場に入り、実施を行っておりまして、会場の設営の方も行っております。

今朝から35名、佐世保市の保健所と県立保健所で動員いたしまして、今朝5時に、保健所に職員を集合させまして、準備ミーティングを行い、5時40分から防疫作業従事者の方々に対して、健康危機管理の実施をしているという状況でございます。

現在、防疫作業従事者の方に対する健康上の問題と発生はしておりません。

今後は12時間ごとに、職員を動員いたしますが、佐世保市、県保健所に加えて、福祉保健部及び本庁の他部局の職員の方からも動員するという形になっております。今後、防疫作業終了後も10日間しっかりと健康管理を継続して参ります。

以上でございます。

知事

次に食品安全・安心対策本部での対応について県民生活環境部長、よろしくお願いいたします。

県民生活環境部長

資料はございません。口頭で報告をさせていただきます。

食品安全・安心対策本部では、風評被害の発生防止の観点から、鶏肉等の安全性に関する情報をホームページに掲載したり、保健所等に相談窓口を設置するなど、安全・安心に関する対応を行っているところでございます。

これらに加えて新聞各紙について、広報課のご協力を得ながらでございますが、「流通している鶏肉・鶏卵は安全です。」といった広告を、今週末23日、25日に掲載することといたしております。

私の方からは、以上でございます。

知事

現地対策本部の県北振興局から何か追加説明はございますでしょうか。

県北振興局長

現地からご報告申し上げます。

昨日の会議を受けまして、これまでの動きと課題等についてご報告を申し上げます。

す。

まず、これまでの動きでございますが、昨日17時30分に現地対策本部を立ち上げまして、国、市、県、関係団体、警察等と協力体制、防疫作業に係る体制準備の確認、スケジュールの共有等を行い、各方面の理解、協力を得られております。

それから、19時に周辺住民に対する説明会ということで、家畜保健衛生所と佐世保市が連携をして説明を行っております。住民の方からは、汚染物質の流出防止等について、周辺への影響がないようにというご意見をいただいております。

それから、夜間の作業として農林部の職員が中心となって、資材の調達、振り分け、搬入を行いまして、午前5時には支援サポートセンターの設置を完了し、6時40分に防疫作業の第1陣が出発し、7時から防疫作業がスタートし、消毒ポイントの設置を完了しております。

これまでの動きの中で、課題として出てきておりますのが、消毒ポイントの水源確保に調整を要したということや、資材の仕分け作業に時間を要したこと、或いは国の疫学調査の事前サンプリングに家畜保健衛生所の職員を使わないといけなかったことなどが出てきております。

今日の予定の作業がちょっと心配されておまして、県道が今晚から積雪する恐れがあるため、融雪剤の散布の準備を進めているところでございます。

知事

その他、追加説明やご質問等ございますでしょうか。

教育長

学校関係についての報告でございます。

今、鶏を飼育している県内の県立農業高校が4校ございます。そのうち1校が半径10キロ以内でございますが、確認しました結果、いずれも飼育している鶏に異常がないということが確認されました。また、発生地から半径10キロ圏内にある佐世保市、松浦市の小学校についても、飼育している鶏については異常がないことを確認しています。

今後とも、市町教育委員会や県立学校とは情報共有を図って、防疫体制の周知徹底を図ってまいりたいと考えております。

知事

ありがとうございます。他にございますでしょうか。

では、鳥インフルエンザの防疫については、以下の点について確実に実施していただきたいと思っております。

まず、一つ目なんですけれども、迅速な初動対応によってウイルスの封じ込め、これについては万全を期していただきたいと思っております。また、感染拡大を防ぐためにも、今、教育長からもお話がありましたけれども、異常家きんや死亡している野

鳥の早期発見による監視体制、これをしっかりしていただきたいと思います。

もう一つ、3点目になりますけれども、風評被害、またですね県民の健康や食品に関する不安解消に全力を務めていただきたいと思います。

なお、県北振興局からもお話ありましたけれども、今夜、今日からですね、明日、その先もかもしれませんけれども、大雪の可能性がございますので、大雪の影響、また安全確保もしっかり留意いただきながら、対応を進めていただければと思います。

以上でありますけれども、遺漏のないよう、皆様の万全の対策をお願いいたします。

それでは一旦、ここで総合対策本部会議を終了したいと思います。よろしく願いいたします。

司会

以上をもちまして、長崎県鳥インフルエンザ総合対策本部会議を終了いたします。お疲れ様でした。